



Elche

Die Eiche ティ・アイヘ

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in der Präfektur Chiba

事務局 〒274-0822 船橋市飯山満町 2-681 ワールドナーシングホーム内

Phone: 047-467-6111 Fax: 047-467-6123

第13回 慰霊祭開催

当協会恒例のメイン行事であるドイツ軍人慰霊祭は、11月18日(日)11時より、船橋市習志野霊園に於いて行われた。今回はヴォルフガング・フリッシュフート空軍大佐と共にクラウス・シュミット一等参事官が初めて習志野霊園に来られた。昨年とは打って変わって上天気の小春日和に恵まれ、例年通り、先ずドイツ国歌演奏(テープ)の後、武官、平尾浩三会長、船橋市長代理の寺田一男環境衛生課長、習志野市長代理の市教育委員会生涯学習部社会教育課早瀬登美雄課長による慰霊の辞、橋口昭八常任理事による御霊紹介、軍人葬送歌「よき仲間」合唱、フリッシュフート空軍大佐とシュミット一等参事官による花輪の献花、会員によるカーネーションの献花と続き、式典終了。後、全員で集合写真撮影。直会(なおらい)は、駐屯地講堂で行われ、会長、武官、参事官、第一空挺団長代理飯塚直樹二等陸佐が挨拶。シュミット参事官は来年8月に任務を終了して帰国予定であることを話された。直会は習志野空挺団へのデモが行なわれ国道が渋滞するとの連絡が入り、14:20に終了。参加者40名。



献花するフ大佐とシ参事官



墓前での記念撮影

二〇〇七年慰霊祭のご挨拶

独大使館国防武官ヴォルフガング・フリッシュフート

ご出席の皆様

ちょうど一年前、ドイツで戦争や独裁政治によるすべての犠牲者を追悼するこの日に、皆様の前で初めてご挨拶をさせていただきます。

そして本日またこちらに伺い、皆様と共に慰霊祭を執り行えますことを大変嬉しく思っています。

ハンス・ヨアヒム・デア駐日大使に代わり、皆様に、そして特に千葉県日独協会に対し、この墓地の維持のため長年にわたって続けて来られたご尽力に御礼を申し上げます。

長い年月が過ぎているにもかかわらず、皆様がここに眠るドイツ人兵士の運命に共感を寄せられていることは、誠にすばらしいことでもあります。

ご存知のように、一九一五年から一九九年にかけて当時の捕虜収容所で亡くなったドイツ人兵士三十名がここに眠っています。しかし、その死は捕虜として収容されていたことによるものではなく、スペイン風邪の犠牲となったものでした。この病気は日本人、ドイツ人の区別なく襲いかかりました。収容所長の西郷虎太郎も一九一九年にやはりこの病気で亡くなりました。西郷所長は、思いやりと任務遂行という義務感から、感染を恐れることなく、収容所に留まりました。西郷所長に対しても、この場を借りまして、特に追悼をしたいと思います。

日本人とドイツ人が互いに抱えている友情の礎がこの時代に築かれたと言えます。そのため、今年も又、こう申し上げたいと思います。ここに眠る人たちの魂が、慰霊祭に集まっている私たちを見たなら、きつと喜ぶことでしょう。

ここに眠る人たちだけでなく、皆様のご家族の中で戦争で亡くなった方々、そして世界中で戦争の犠牲となった人たちにも、想いを寄せたいと思います。

皆様、ともに黙祷を致しましょう。

—今後の主な催し物案内—

☆新春講演会

日時:1月26日(土)14:30~16:30

場所:千葉県国際交流センター 研修室

幕張・WBG(ワールド・ビジネス・ガーデン)マリブイースト 14階

JR京葉線海浜幕張駅下車.徒歩2~3分

TEL:043-297-0245

講師:平尾泰男先生 東京大学名誉教授

放射線医学総合研究所名誉研究員

演題:「重粒子線による がん治療」

懇親会:午後17:00~19:00

於「土間土間」幕張テクノガーデン

D棟 24階 043-274-1741

会費:3,000円

その他:講演会、懇親会の詳細は、別添「新春講演会のご案内」参照。また、出席回答後に欠席となる場合には、必ず事務局までご一報下さい。

☆平成20年度海外視察旅行について

目的:2008年6月14日デュッセルドルフ市で開催される「Japan-Tag」参加後、「ゲーテ街道」およびドイツ東部の都市を訪問する予定です。詳しくは、別添「ドイツ視察旅行の実施について」参照。

期間:6月13日~6月22日

費用:20名以上33万円、25名以上31万円、ただし、いずれも朝食8回、昼・夕食3回。他に燃油サーチャージ26,000円

その他:詳細は、別添「平成20年度海外研修旅行について」参照。

オクトーバーフェスト開催

9月30日(日)14:00~16:00

ドイツ居酒屋「J'sベッカライ」40名

(財)日独協会との共催で開催。当日は雨模様で欠席者も何人か出たが、JR新橋駅近くの「J'sベッカライ」で、ソーセージやアイスバインなど盛り沢山の食事とビール、ワインの飲み放題でたっぷり2時間の間、談笑に花を咲かせた。参加者の一人、檜山日独協会評議員は「オフィス街の緑のオアシスといった風情が、店内へ足を一步踏み入れると一転。ドイツ国旗にジョッキとグラス。次々と出される料理にビール、ワインの量も増え、談論風発。初対面同士が再会を約して散会した日本のミュンヘンでした」と印象を語っている。

独連邦議会議員ミヒャエル・ロート氏講演会

10月15日(月)夕刻、幕張の(財)ちば国際コンベンションビューロー国際交流研修室において表記ロート議員による講演会を開催した。ロート議員はドイツ社会民主党のEU担当若手議員で、「東アジアとEU」という観点から昨年に続き単独来日、今回東京で外務省等公式訪問の他、同議員本人の希望でドイツ大使館を通じこの講演会開催となった。

講演テーマは「EUの政治・経済の現況」であったが、ドイツ大連立政権のメリット、デメリットを始め、ドイツ国内の諸問題について忌憚のない意見が聞けた。EUについては政治統合に向けたこれまでの展開が極めて難しい局面にあり、その帰趨は近く開催されるリスボン首脳会議如何である等、EUの当事者の見方を知ることができた。

ロート議員にはドイツ大使館のDr.シュミット一等参事官が同行、講演前に上記コンベンションビューローの案内でメッセ施設を見学、また講演の後、講演会会場と同じ建物の上階においてビールで乾杯、本件は急な話であったがコンベンションビューローの協力を得てプログラムを無事終了できた。

(常任理事 橋口昭八)

—会員情報—

1. 第4回「ひさ女の会」(藤蔭流日本舞踊門下生発表会)

9月9日(日)於美浜文化ホール

会員の藤蔭静寿さん、伊東惇子さん、加藤和子さんが出演。—藤蔭静寿さんは、「ボレロ」(バレエと日舞のコラボレーションでバレリーナの前田新奈さんと共に踊り、当協会綿貫尚理事は絶賛)と家元、母親壽女さんと共に「女車引」、伊東惇子さんは地唄の生演奏で「茶音頭」、加藤和子さんは、今回、藤蔭壽珠(ひさじゅ)の名前をいただき、足の怪我を押して名披露名に「菊慈童」を踊った。

2. 上条系子さん:11月27日に錦糸町のすみだトリフォニーホールにてロンドンアンサンブルと共にコンサート開催。

3. 高橋麻里子さん:8月にスイスにてトーマス・ガルシア氏と結婚。来年2月10日(日)夕方に今年と同様、上野奏楽堂にてリサイタル開催予定。